市長会見やメディアを通して発信した情報の一部を紹介！

動きます、佐賀市。

新しい発想や仕組みを、まちのにぎわい、暮らしの豊かさ、一人一人の安心へ。
変化を恐れず、佐賀のこれからにつながる一歩を、着実に重ねていきます。

坂井市長

NEWS LETTER | VOL.55

Close UP

ゾンビランドサガ 連携プロジェクト 本格始動！

全国のファン（ゾンビィ）の熱量を、佐賀のまちのにぎわいへ

プロジェクト第１弾のコラボラッピングバス「フランシュシュ号」が運行を開始。キャラクター源（みなもと）さくらによる特別な車内放送が聖地巡礼を盛り上げます。
来年４月にはSAGAアリーナで凱旋イベントが開催され、全国から多くのファンが佐賀を訪れる機会となります。
今後も観光施設とのコラボや周遊スタンプラリーなどを展開。作品をきっかけに佐賀を訪れ、楽しんでもらうことで、ファンの熱量をまち全体のにぎわいへと広げていきます。

©劇場版ゾンビランドサガ製作委員会

Media

県内初！ごみ発電を生かす「地域新電力会社」設立へ

地域で生まれた電気を、地域の力に変える

佐賀市清掃工場では、ごみを燃やした熱で年間約３万MWhを発電し、一部を学校などへ供給しています。この電力をさらに生かすため、市内企業等と共同して地域新電力会社を設立。市内で生まれた電気を市内で使い、電気料金によるお金も循環する仕組みを目指しています。
将来は一般家庭への供給も見据えながら、佐賀で生まれた電気を、まちの活力や暮らしの豊かさにつなげていきます。

News

県内自治体初！生理用品ディスペンサーを設置

必要なとき、ためらわず手に取れる環境へ

８月から、市役所本庁舎などに県内自治体で初めて生理用品ディスペンサーを設置しました。
手をかざすだけで受け取れるため、窓口で申し出る心理的な負担を減らし、急に必要になったときにも利用できます。
これまで続けてきた相談支援や生理用品の配布とあわせ、生理を理由に学びや仕事、日常生活で困ることのないよう、身近な場所から「必要なときに届く」環境を広げていきます。